

パネル展示で 防災啓発を

答 防災の日を中心に啓発活動事業を検討する

問 3・11東日本大震災より本年で6年を経過したが本町の備蓄状況はどうか。

副町長 町人口の5%、3食の3日分約1万7千食や防災関連グッズ等を備蓄している。

問 福祉避難所の指定はされているか。

副町長 まだ指定は行っていない。

問 町民に対し最低3日分の食事、自分の家族は自分で守るという啓発活動や、3・11パネル展と防災関連の展示を行う考えはないか。

副町長 9月1日防災の日を中心に、パネル展を含め啓発活動事業の検討を行っていく。

本町の幼児教育を問う

問 幼児教育無償化の段階的推進を受け本町の取組を問う。

教育長 町民税非課税世帯等の幼稚園保育料無料、第2子半額助成を行っている。保育園保育料も同様な対応をしている。

問 町独自の政策はあるか。

教育長 町民税非課税世帯等の幼稚園給食費や預かり保育の食料費に対して援助している。



浦崎 みゆき 議員

問 幼稚園教諭の人材確保や育成の対策は。

教育長 幼稚園教諭が働きやすい環境を整えている。また4園研修や島尻教育研修所へ半年研修がある。

図書館を町づくりになかすことはできないか

問 本町の図書館ビジョンはどのようなものか。

生涯学習文化課長 WEB検索をはじめ、第1・第3木曜日の10時30分〜12時は「赤ちゃんタイム」とし、ブックスタート事業も含めた子育てを重点とした展開を行っている。



町立図書館の様子

問 貸出記録が分かる「読書通帳」の導入の見解は。

教育長 図書館協議会において前向きに検討して行きたい。

読書通帳とは

銀行の預金通帳のように自分が借りて、読んだ本の履歴が記載される記録簿のこと。